

# 長野県木曾青峰高等学校 令和7年度第2回学校評議員会 記録

日時 令和8年2月24日(火) 午後13時30分から午後14時30分

場所 木曾青峰高等学校会議室

出席者 学校評議員 同窓会長・同窓会副会長・信州木曾看護専門学校副学校長・開田中学校長  
丘の上区長

学校職員 校長・全日制教頭・定時制教頭・全日制教務主任・定時制教務主任・  
進路指導主任・生徒支援主任・1学年主任・2学年主任・3学年主任・  
理数科主任・森林環境科主任・インテリア科主任

## 1 開会

## 2 学校長挨拶

## 3 学校からの報告

## 4 学校評議員からの質問・意見・要望等

～ご質問・ご要望等～

◆看護を目指す生徒数は減っているのでしょうか？

⇒各年によって、看護系の大学・専門学校を目指す生徒の数が変わる傾向がある。

～その他のご意見～

・生成AI・SNSなどの使い方をこれからの社会で生きていく上で子供たちは身に付けなければならない。高校生で初めてスマホを持つ生徒も含めて、専門家の講演などを行い、学校現場において使い方を深化させて頂きたい。

・学校内平穏な環境づくりは大変な部分ですが、その環境が学校生活において基盤になると思いますので、今年と引き続き行っていただきたい。

・理数科で地域の事を学ぶことが非常に良いと思う。御岳山や国定公園に決まりそうな中、改めて御岳山の魅力を学ぶことは良い意味での発信につながる。このような動きを御岳山ビジターセンターや地域との協力を通して促進して行ってほしい。御岳山の魅力を木曾青峰高校の魅力にすれば良いと思う。

・専門科展で展示されている生徒が作成した作品を、おもちゃ美術館で展示したい。おもちゃ美術館に木曾青峰高校のコーナーを作りたい。宣伝にもなる。地域と学校との繋がりを強くしていきたい。

・御岳山が見える開田中学校の後利用として、高校でも利用してほしい。

・すんきや赤かぶなどの食文化を繋いでいきたい。その点で農家の高齢化という問題を、森林環境科を中心に企業とつながって解決して行ってほしい。

・インスタグラムは情報過多で、興味のない人は流してしまうのではないかな。

・アンケートの結果を年度比較したり、低い数字に目を向けたりする事が大切なのではないかな。

・全国募集の動画が非常に素晴らしかった。中学生に見せてほしい。

・木曾から外に出てしまう生徒を、木曾青峰高校の魅力を押し出して、引き留めていただきたい。特に理数科が減少傾向にあるということで、色々な手を使いながら、理数科の魅力を発信してもらいたい。

## 5 その他

## 6 閉会